

佐鳴台小学校教育目標
「つながる力を育み、
よりよく生きる佐鳴の子」

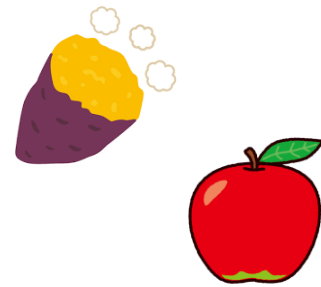
佐鳴台中学校区目指す子供像
「互いの良さを認め、磨き合う佐鳴の子」



「暑さ寒さも彼岸まで」という言葉の通り、日増しに涼しくなってきました。子供たちも半袖の上に1枚羽織って登校する姿が見られるようになりました。

学校では、1年生が佐鳴湖に虫探しに行ったり、2年生がさつまいもを収穫したりと、体験的な活動が増えてきました。2年生が収穫した大きなさつまいもは、28日の給食に「アップルポテト」として、提供されました。

3年生は、校外学習で地域のスーパーマーケットの仕事について学んだり、市内のお菓子工場の仕事について学んだりしました。また、消防署に行って消防の仕事についても学びました。



4年生は、総合的な学習で福祉について学んでいます。また、講師の方をお招きして防災についての講話もお聞きしました。

5年生は、10月の林間学校に向けて着々と準備を進めています。6年生の修学旅行は11月に実施する予定です。

さて、2学期も充実して教育活動が進んでいますが、本校の教育に欠かすことのできない保護者の方や地域の方、浜松の企業の方々の協力がいたるところで見られます。本当にありがたいと思っています。また、PTA活動については役員の方が中心となり持続可能な形での運営を模索してくださっています。

変化の激しい社会の中で、学校は守っていかなくてはいけないこと、変えていかなくてはいけないことを見極め、前に進んでいきたいと考えています。今後も御支援と御協力をよろしくお願いいたします。



校長 金原佐知子